

+Active Special Camp

+Active まるごとキャンプ

日程：2018/3/27(火)-29(木)

場所：びわ湖青少年の家 (+Active Biwako Center)

キャンプをふりかえろう！ (お子様に読み聞かせてあげてください。)



【しゅっぱ〜つ!】

お見送りのお父さん・お母さんたちに手を振ったら、キャンプのスタートです。少し緊張気味のお友だちを乗せ、いざ +Active Biwako Center へ! 移動中は、お友だちやリーダーとおしゃべりをしたり、ゲームをしたり…、楽しく過ごすことができました。



【カレー&フルーツポンチ作り】

1日目の夕食は、みんなで野外料理。小学生のお友だちは、カレーライス、幼児のお友だちは、白玉入りフルーツポンチ作りに挑戦です。包丁を使うのも、火をつけるのも思っていたより大変。少し野菜が硬かったり、お米がちょっと焦げたりもしましたが、自分たちで作った料理は、やっぱりおいしかったです。みんな何回もおかわりをして、あっという間に完食。食べ終わったあとの片付けもみんなで協力してきれいに片付けることができました。



【ヨット&ネイチャービンゴ】

2日目は、朝からヨットとネイチャービンゴに挑戦しました。ヨットでは、お友だちやリーダーと一緒に乗り、暖かな陽射しの中、風を受け大きなびわ湖を進むヨットを楽しむことができました。ネイチャービンゴでは、グループのお友だちと協力して、ビンゴのマスに書いてあるものを探し、草や木、花など自然のいろいろなものを見つけることができました。



【ゲーム大会】

2日目の夜は、お楽しみプログラム。一緒にキャンプに来ているたくさんのお友だちと仲良くなるように新しいグループを作り直して、グループ対抗のゲーム大会です。集合ゲームやステレオゲーム、カモンじゃんけんなどをみんなで楽しみました。お友だちと協力したり、応援したり、リーダーと戦ったり…、たくさんゲームをして、気がつけば、たくさんのお友だちと仲良くなることができました。



【ネイチャークラフト】

最終日は、3日間のキャンプの思い出をクラフトにしました。キャンプの思い出を自然にあるものを使って絵にしました。3日間のキャンプをみんなで振り返りながら、どんな絵にするか考えました。「ヨットが楽しかった!」、
「カレー作りが楽しかった!」など

みんなで話をしながら作ったクラフトは、楽しかったキャンプの思い出がいっぱい詰まったステキな作品になりました。



【全部できたよ ～ごはん・お風呂・ふとんしき～】

いつもは、お母さんやお父さんがしてくれることもキャンプでは自分たちでします。ごはんをよそうのはなかなか難しいし、シーツも上手く敷けません。お風呂に行くには何を持って行ったらいいんだろう??でも、キャンプのいいところは、みんなで生活するところ。ひとりではできないこともいっぱいありました。

それでも、みんなにはたくさんの仲間がいます。

ひとりではできないことは、お友だちと協力してやりました。

そして、なんでも自分たちでできました。

今回のキャンプで、子どもたちは、自分でできた自信と仲間と協力することの大切さを感じる事ができました。



まるとごキャンプにご参加いただき、ありがとうございました。今回のキャンプでは、野外料理やヨット、クラフトなどたくさんのことにお友だちと協力してチャレンジすることを大切に3日間のキャンプを過ごしました。そして、その中でたくさんの『できた!』が生まれました。そして、宿泊を伴うキャンプだからこそできる経験もたくさんすることができました。キャンプでは自分の事は自分でします。

食事の時には、食器を並べ、ごはんとお茶を入れ、みんなそろったらいいただきます。当然食後はみんなで片付けます。夜も自分たちでシーツを敷いて寝具の用意。朝は布団をたたみます。

「手伝って!」新しいお友だちに声を掛けるのは少し勇気がいります。

それでも、生活するには、協力しないとできないことがたくさんありました。そして、生活をともにする間に、自然と学年の高いお友だちが小さいお友だちのお手伝いをしていてくれました。

3日間の少し長めのキャンプだからこそ、子どもたちの成長やつながりを感じることが出来ました。

キャンプの生活は1人ではなく、いつもそばに誰かがいて、協力するから楽しく過ごすことができます。

そんな子どもたち同士の関わりが、これからの大きな成長の糧になることを願っています。

また、お子さまにお渡ししている+Activeノートに達成スキルを記載しております。お子様に感想などを聞いて頂き、成長を感じて頂けたらと思います。またご意見などございましたらスタッフまでお伝えください。

最後になりましたが、保護者の方々のご理解・ご協力のもと、日々成長していく子どもたちを見守り、キャンプに送り出していただき感謝いたします。

今後とも TRIAXIS の活動にご理解とご協力のほどよろしく願いいたします。



～お願い～

忘れ物やお友達の荷物が紛れていた場合は、
お手数ですがご利用の施設までご連絡ください。

